

輪島市監査公表第 2 号

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により執行した監査の結果について、
同条第 9 項の規定に基づき次のとおり公表します。

平成 24 年 1 月 20 日

輪島市監査委員 湊 良 作

輪島市監査委員 中 山 勝

定期監査結果報告

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく監査

2 監査実施日及び監査対象課

平成24年1月6日（金） 総務課

3 監査を実施した監査委員

輪島市監査委員 渕 良 作

輪島市監査委員 中 山 勝

4 監査の範囲及び方法

監査対象課の財務に関する事務の執行が適切かつ公正で効率的に行われているかについて監査を行うものである。

今回はあらかじめ提出を求めた平成23年度の監査資料（平成23年4月から11月まで）に係る事務事業全般及び平成22年度以降分の備品購入費並びに備品台帳を対象として担当職員から説明を聴取して実施した。

また、行政監査の視点に立った監査もあわせて実施した。

5 監査の結果等

監査した財務に関する事務の執行については、おおむね適正に処理されていると認められた。監査対象課に対しては、執行時に次のとおり意見を述べさせていただいたことを申し添える。

○総務課の業務については、特別職をはじめ職員の定数や人事管理はもとより、区長会及び市議会対応、文書の収受・発送・整理及び保存、情報公開及び個人情報保護、条例・規則等例規の審査及び編集、市長・副市長の日程管理、庁議、防災対策等多岐・多様な業務を限られた職員で工夫を凝らし遂行されていることが伺える。職員の健康管理については、健康診断の受診率が90%近くと高水準であり、再検査対象者に対しても再度の受診を促しているとのことである。疾病による長期療養ともなれば日常生活にも大きく影響することはもとより、家族にとっても、また、市にとっても不利益となることから、今後もより一層「心の病」を含めた健康管理の向上策を検討されるよう望む。

○防災対策については、自主防災訓練等を実施されているが、その都度の反省点を次回に反映させ、市民の安心・安全のため、いざと言う時の災害対策につなげていただきたい。

また、一部において次のとおり改善や検討及び適正処理を要する事項が見受けられた。

なお、口頭で指示した軽微な事項については記述を省略する。

(指摘事項)

①区長の位置付けについて

区長は、日頃行政から多種多様な業務を任せられているが、区長の担う役割や位置付けを明確に示したものがないようである。行政改革が進むにつれて、区長に更なる労働力を求める必要が出てくると思われる。今後の在り方として、他市町の状況を参考とし、何らかの対策を検討していただきたい。

定期監査結果報告

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく監査

2 監査実施日及び監査対象課

平成24年1月6日（金） 公平委員会事務局

3 監査を実施した監査委員

輪島市監査委員 湊 良 作

輪島市監査委員 中 山 勝

4 監査の範囲及び方法

監査対象課の財務に関する事務の執行が適切かつ公正で効率的に行われているかについて監査を行うものである。

今回はあらかじめ提出を求めた平成23年度の監査資料（平成23年4月から11月まで）に係る事務事業全般及び平成22年度以降分の備品購入費並びに備品台帳を対象として担当職員から説明を聴取して実施した。

また、行政監査の視点に立った監査もあわせて実施した。

5 監査の結果等

監査した財務に関する事務の執行については、おおむね適正に処理されていると認められた。

なお、口頭で指示した軽微な事項については記述を省略する。

定期監査結果報告

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく監査

2 監査実施日及び監査対象課

平成24年1月6日（金） 議会事務局

3 監査を実施した監査委員

輪島市監査委員 湊 良 作

※中山勝監査委員については、地方自治法第199条の2の規定により除斥した。

4 監査の範囲及び方法

監査対象課の財務に関する事務の執行が適切かつ公正で効率的に行われているかについて監査を行うものである。

今回あらかじめ提出を求めた平成23年度の監査資料（平成23年4月から11月まで）に係る事務事業全般及び平成22年度以降分の備品購入費並びに備品台帳を対象として担当職員から説明を聴取して実施した。

また、行政監査の視点に立った監査もあわせて実施した。

5 監査の結果等

監査した財務に関する事務の執行については、おおむね適正に処理されていると認められた。監査対象課に対しては、執行時に一部において次のとおり意見を述べさせていただいたことを申し添える。

○業務遂行にあたっての説明聴取により、行政視察受入の際には輪島市行政視察ガイド発行やインターネット掲載等で、視察に来る側の要望に沿った目的を選べるよう項目を示し案内しているとのことである。その結果、今年度は東日本大震災の影響から、能登半島地震時の輪島市の震災対応策や世界農業遺産に登録された「能登の里山里海」の千枚田視察等が好評であったとのことであり、たいへん喜ばしいことである。

また、姉妹都市の萩市とは、来年度交流事業が予定されていることから、関連予算の執行にあたっては目的を持って互いに利益あるものにしていただきたい。

○かねてからの課題であった政務調査費については、今年度から収支報告書への領収書（写し）の添付が義務付けされたとのことである。議員の調査研究活動経費であり、透明性、公平性を保ち、今後とも、より一層議会の活性化、審議能力の強化に貢献されるよう、適切な対応に努められることを願う。

なお、口頭で指示した軽微な事項については記述を省略する。